



Masataka Matsui

1997年シンコール株に入社。同社専務を経て2012年株エフラボの代表取締役社長に就任。職人技術とIT機械化の融合による工場生産実現により、顧客ニーズの満足度アップを目指した営業活動を行なっている。

～倉庫に眠っていませんか?～ 椅子は大切なお客様を迎えるために 欠かせない“おもてなし”的1つです

(株)エフラボ 代表取締役 松井 正尚 氏

たたみ文化だった日本も洋風化の流れの中で、日常生活において椅子は欠かせないものとなりました。大切なときに訪れるホテルや式場、レストランなど、椅子はお客様を迎えるために大切なものです。機能的な要素はもちろんですが、ホテルのロビーの椅子に座ってのんびりと時間を過ごしたり、ときには重要な商談の場として、また大切なお客様をお迎えする結婚式など、椅子はさまざまなシーンで使われています。

ところがホテルは客室含め、多様な種類と脚数も多くありますので、3~5年で減価償却して張り替えるじゅうたんのように回転させることができません。しかし、使用年度が重なるごとに高額なイスでも布がほつれたり、汚れたりなど劣化がおきます。最近は安価な外国産の椅子を購入され、数年で劣化してしまい新たな新品な椅子を調達するなど、逆に経費がかさんでいるホテルもあるようです。また開業当初購入した高額な椅子を捨てることができず、倉庫にしまわかれいらっしゃるケースもあります。

高額な椅子ほど磨けば必ず光かがやきます。部分的に手直しあれば十分、今の時代のトレンドにあった椅子によみがえることができるのです。先人たちが残した大切な財産を捨てることなく、ぜひ、お客様をお迎えする椅子としてこれから先10年、20年と活躍できる舞台を作つてあげてほしいと思います。常日

ごろ目にするだけに、イメージアップを図るためにも椅子、ソファーは重要な要素であることをご理解いただければと思います。また、労働環境改善という意味においても、事務所の椅子を張り替えたりて明るい色にリフォームするだけでモチベーションアップを図ることもできます。

エフラボは除菌から修繕、塗装、ウレタン交換、張替えまで、再生の工程を集約することで生産性の高い優れた環境対策を可能にしました。国内最大の再生家具のオールインワン工場です。また、全国137社の協力工場ネットワークがありますので、お客様の現場近くの提携協力工場にて即対応が可能です。石川県七尾では3000坪の土地を有しておりますので、月産3000台の製作や修理が可能です。季節的に必要がないイスやソファーをお預かりすることもできます。昨年は倉庫の2カ所増設し、受け入れ態勢の強化を図りました。

椅子の再生のほかにソファーの張り替えや家具の修理、再塗装、クリーニングや消臭など、さまざまご要望にお応えしています。また新品家具の生産にも取り組んでいます。椅子1台から、たくさんの椅子の修理まで、ぜひエフラボにお任せ下さい。椅子は機能的な要素だけではなく、お客様のおもてなしに欠かせない存在なのです。